

未来へのチカラを
つなぐプロジェクト

第6回 セディア財団 全国小学生

SE DIA
Foundation

「わたしたちのくらしと水」 かべ新聞コンテスト2020

入 賞 作 品 集

しらべてみよう！たいせつな水のこと



主催：公益財団法人 セディア財団

後援：全国市町村教育委員会連合会 / 全国連合小学校長会 /
全国小学校社会科研究協議会 / 全国小学校理科研究協議会 /
日本初等理科教育研究会 / 全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会 /
全国新聞教育研究協議会 / 全国小中学校環境教育研究会

もくじ

主催者からのあいさつ	1
審査委員長総評	2
応募規定／経過報告	3
審査結果	4
入賞作品ご紹介	6
応募校一覧	30

主催者からのあいさつ

公益財団法人セディア財団
理事長 渡邊 元

このたび、セディア財団では「第6回セディア財団全国小学生『わたしたちのくらしと水』かべ新聞コンテスト」の入賞作品集を発刊することとなりました。本コンテストは、小学生の皆さんに、わたしたちの暮らしに欠かすことのできない、大切な「水」について調べ、考える機会を持ってもらいたいという想いで、2015年度より開催しております。第6回の今回は、全国の小学校180校から、前回を大きく上回る7,525作品もの力作が寄せられました。これは、過去最高の応募数となります。

今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で施設への見学や取材が実施しづらい中、Webを活用し、世界にまで視野を広げオンライン取材を行っている作品や、自宅でできる実験などをレポートしている作品が見受けられました。今回も、小学生の皆さんの水に対する関心の高さや、水への想いを改めて感じられる素晴らしいものでした。今回のコンテストを通して学んだことが、今後の学びの場や生活の中で活かされることを期待しております。

水はわたしたちにとって大切な資源です。わたしたちの暮らしに必要不可欠な「水」の大切さを、次世代を担う子どもたちに伝えるため、これからもこのコンテストを継続して参ります。今後ともご支援、ご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。



羽曳野市立高鷲小学校 (大阪府)

新型コロナウイルス感染防止のため、本年度は最優秀賞を受賞した学校のみ、表彰式を行いました。



今回の入賞作品も、全体的にレベルの高いものでした。最終審査の先生方のコメントをまとめると、次の4点に整理することができます。

(1) 内容について
今回は、様々な視点から水というテーマを調べ、まとめている作品が多くありました。私たちの身近な「水」が、多角的に捉えることができるテーマであることにあらためて気付かされ、驚きました。具体的には、現在の状況や歴史の見地、あるいは海外との比較などから調べて作品にしていました。来年は、さらにびっくりするようなユニークな視点からの作品を期待しています。

(2) まとめ方について
今回は、「水」を追究する場合、「もし水がなかったら」という仮定のもとで作品を整理しているものがありました。この発想は非常に面白いと思いました。また、「水」を調べていくときに、調べる内容について分析し、分割したうえで、それらを順次調べるといったまとめ方がありました。この考え方は、総合的な学習の時間で学ぶ、「探究の方法」の一つです。今回、このような考え方でまとめている作品が多くあったことに驚きました。

(3) 自分で調べることの大切さについて
水に関する資料を、実験やインタビュー調査などの方法で収集し、自分の視点で整理し、実際に自分の考えを検討して作品にしているものがありました。今後も、このような作品が増えることを期待します。

(4) 出典について
出典の明記は、将来さまざまな作品を作る場合の大切な手続きになります。したがって、参考にした本や新聞記事などの出典を必ず明記する習慣をつけることが大切です。



応募規定

タイトル

第6回セディア財団 全国小学生
「わたしたちのくらしと水」かべ新聞コンテスト2020

テーマ

- 「わたしたちのくらしと水」
<テーマ例>
○～ステイ・ホーム～家族でチャレンジ! 節水とエコ
○防災と水
○水の歴史を調べてみよう
○井戸ってなに? むかしの水とくらし
○つたえよう! 水の大切さ
○学校や家で使う水はどこからくるのかな?
○世界の国の水事情
○水の不思議を探してみよう
○わたしたちの地域の水じまん
○植物に水をあげよう
○水と環境のつながりを調べてみよう
○水を通して考える自然の恵みと災害 など

応募方法

- 応募作品には、次の事項を明記した裏面の応募票を貼付してください。
○作品の題名 ○学校名 ○学年
○氏名(グループの場合は全員の氏名)
○担当教諭名 ○連絡先
○連絡先電話番号・住所 ○保護者等の支援について
- 作品は新聞形式のもので、もぞう紙・学習新聞用紙・はがき新聞など、大きさは自由とします(タテ書き・ヨコ書き自由)。
- 画材は自由で、カラーまたはモノクロも問いません。また、イラスト・マンガ・写真など自由に入れてください。
- 手書きまたはパソコン・デジタルカメラ等を使用して制作してください。

対象学年

小学1年生～6年生

締め切り

2020年11月10日(火)(当日消印有効)

発表

2021年1月予定(日本経済新聞/読売新聞/主催者ホームページ)

賞と作品

- 個人・グループ表彰
 - 最優秀賞: 1作品
賞状、盾、副賞(図書カード5万円分)
 - セディア財団特別賞: 1作品
賞状、盾、副賞(図書カード3万円分)
 - 優秀賞: 5作品
賞状、盾、副賞(図書カード2万円分)
 - 準優秀賞: 10作品
賞状・副賞(図書カード5千円分)
 - 佳作: 21作品
賞状、副賞(図書カード千円分)
 - 努力賞: 63作品
賞状、副賞(図書カード5百円分)
- 学校表彰(学校または学年として優秀な作品を多数応募した学校を表彰)
 - 学校優秀賞: 1校
賞状、盾、副賞(図書カード5万円分)
 - 学校賞: 5校
賞状、副賞(図書カード3万円分)
- 参加賞
応募者全員に記念品

経過報告

作品募集

全国の小学校5千校に対し、2020年6月10日からご案内チラシ・ポスター・応募の手引き等の発送を開始。
7月には、セディア財団活動報告書「Mizu Mirai (ミズミライ)」とともに、再度上記の5千校にご案内チラシ・ポスターを送付、後援各団体への募集協力依頼と、事務局(プラスエム)ネットワークを通じて、全国の小学校に応募を呼びかけました。

応募総数

2020年11月10日(火)の作品応募締め切り日までは、全国の小学生から7,525作品(180校)もの力作が集まりました。

一次審査会

【開催日】 2020年11月24日(火)
最終審査会ノミネート作品(40作品)と、努力賞候補作品の選考を行いました。

最終審査会

【開催日・場所】 2020年12月18日(金) 日本経済新聞社東京本社
一次審査会で絞り込まれたノミネート作品(40作品)について厳正な審査を行い、各賞を決定しました。
※一次審査会で選ばれた「努力賞」候補作品を承認しました。
※内規に従って選考された学校優秀賞(1校)および学校賞(5校)を承認しました。

最終審査委員 (順不同・敬称略)

- | | |
|-------|--------------------------|
| 角屋 重樹 | 日本体育大学大学院教育学研究科長(審査委員長) |
| 北 俊夫 | 一般財団法人総合初等教育研究所参与 |
| 吉藤 玲子 | 全国小学校社会科研究協議会会長 |
| 森内 昌也 | 全国小学校理科研究協議会会長 |
| 齋藤 等 | 全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会会長 |
| 菅野 茂男 | 全国新聞教育研究協議会会長 |
| 渡邊 元 | 公益財団法人セディア財団理事長 |

審査結果

努力賞

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
北海道	岩見沢市立南小学校	4年	船戸 冬優	水ってすごい!!
宮城県	仙台市立市名坂小学校	4年	出口 史菜	水のひみつ新聞
山形県	山形市立第一小学校	4年	齊藤 美友	ウォーター新聞
山形県	山形市立第一小学校	4年	笹原 姫和	水を大切に作る
山形県	上市市立南小学校	4年	酒井 麻理菜	水 うるおい新聞
埼玉県	さいたま市立本太小学校	4年	松本 美咲	やってみよう!節水とエコ!
埼玉県	川口市立十二月田小学校	4年	中名 紗理	埼玉県 水を大切新聞
埼玉県	川口市立十二月田小学校	4年	山本 帆花	埼玉の水
埼玉県	所沢市立並木小学校	4年	座波 結菜	大切な水新聞
埼玉県	狭山市立御狩場小学校	4年	大塚 倅永	水新聞
千葉県	千葉市立蘇我小学校	4年	小泉 詩絵	大事な水新聞
千葉県	柏市立高柳西小学校	4年	川上 栞恋	水の旅
千葉県	四街道市立中央小学校	4年	藤田 紗羽	下水道新聞
東京都	新宿区立四谷小学校	4年	矢野 正章	水とぼくたちのくらし
東京都	墨田区立中川小学校	4年	庄司 麗愛	水新聞
東京都	江東区立越中島小学校	4年	伊能 由奈	水の行く所のひみつ新聞
東京都	板橋区立上板橋第四小学校	4年	水島 凜子	水とくらし新聞
東京都	足立区立古千谷小学校	4年	山本 さくら	くらしと水新聞
東京都	立川市立松中中学校	4年	四谷 隆真	ぼくたち家族の社会科見学新聞
東京都	立川市立松中中学校	4年	土門 美月	上下水道新聞
東京都	国分寺市立第五小学校	4年	高橋 実与	大切な水
神奈川県	横浜市立中沢小学校	4年	松岡 千隼	くらしを支える水新聞
神奈川県	藤沢市立駒寄小学校	4年	高松 咲良	水は大切!新聞
神奈川県	藤沢市立駒寄小学校	4年	木次 ひなた	水はどこから
神奈川県	藤沢市立本町小学校	4年	板東 桃子	大切な水
富山県	入善町立上青小学校	4年	伊能 心琴	椎名 道三と人々の協力新聞
富山県	入善町立上青小学校	4年	本田 結優奈	生活で必要な水新聞
静岡県	静岡市立清水駒越小学校	4年	海野 陽生	水の大切さ
静岡県	浜松市立葵西小学校	4年	神原 楓乃	水の大切さ新聞
静岡県	浜松市立与進小学校	4年	平野 優彩	水のなぞ新聞
静岡県	浜松市立与進小学校	4年	渡瀬 琳音	おいしい水新聞
愛知県	岡崎市立岩津小学校	4年	佐藤 美憂	水のひみつ
滋賀県	滋賀大学教育学部附属小学校	4年	上田 弥来	私たちの水
滋賀県	滋賀大学教育学部附属小学校	4年	上田 光太郎	水のひみつ新聞
京都府	京都文教短期大学付属小学校	4年	加藤 結稀	水はどこから?
京都府	京都市立祥栄小学校	4年	山名 琳子	大切な水のひみつ!
京都府	京都市立日野小学校	4年	林 蒼	おそろしい水害新聞
京都府	木津川市立城山台小学校	4年	井久保 早紀	世界の水不足新聞
大阪府	城星学園小学校	4年	松井 里奈	世界の水道水新聞
大阪府	城星学園小学校	4年	高島 はる	地球の水新聞
大阪府	河内長野市立石仏小学校	4年	土井 柚希	水の大切さ新聞
大阪府	河内長野市立小山田小学校	4年	志賀 礼奈	くらしと水
大阪府	門真市立沖小学校	4年	岡井 凜	下水道新聞
大阪府	東大阪市立布施小学校	4年	五味 柚羽	水は命
兵庫県	神戸市立魚崎小学校	4年	小山 莉奈	水新聞
和歌山県	和歌山市立高松小学校	4年	関 琴美	水の旅
岡山県	朝日塾小学校	4年	佐藤 愛子	おふる新聞
岡山県	倉敷市立富田小学校	4年	出石 結衣	水新聞
広島県	広島大学附属小学校	4年	瀬戸 健太	大切な水新聞
広島県	広島大学附属小学校	4年	向野 聡馬	日本下水道新聞
広島県	東広島市立三ツ城小学校	4年	水出 小夕紀	水新聞
福岡県	福岡市立舞松原小学校	4年	泉 ひより	水を守る新聞
福岡県	筑紫野市立二日市東小学校	4年	調 未央	水の命新聞
福岡県	筑紫野市立筑紫東小学校	4年	小嶋 琉楓	水の大切さと役割
福岡県	筑紫野市立筑紫東小学校	4年	岬本 ゆりあ	大事な水
福岡県	宗像市立河東西小学校	4年	渡邊 由衣	水辺新聞
福岡県	宗像市立河東西小学校	4年	安西 芽衣	釣り川新聞
福岡県	宗像市立河東西小学校	4年	岸本 百加	釣り川新聞
長崎県	長崎市立南長崎小学校	4年	松谷 心華	きれいな水
鹿児島県	鹿児島市立喜入小学校	4年	時任 花歩	みんなで「エコ」新聞
千葉県	栄町立安食小学校	5年	古山 愛李	世界の水道水
東京都	世田谷区立池之上小学校	6年	石井 日芽子	いやしの水新聞
神奈川県	横浜市立日吉南小学校	6年	高梨 青葉	鶴見川未来新聞

最優秀賞

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
大阪府	羽曳野市立高鷲小学校	2年	宮崎 宗獅郎	せかいで一番きたない川を炭の力できれいに!!

セディア財団特別賞

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
長野県	軽井沢町立軽井沢中部小学校	6年	名久井 梨亜・牛谷 妙福井 賢人・平間 旭	水ジャーナル

優秀賞

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
岐阜県	羽島市立竹鼻小学校	3年	浅野 智恵	水と自ぜんと生きていく
千葉県	栄町立安食小学校	4年	柴田 優愛	身近な水環境
東京都	早稲田大学系属早稲田実業学校初等部	4年	下村 せりあ	多摩川水源林新聞
愛知県	豊橋市立岩田小学校	5年	川畑 綾音	水とわたし
東京都	世田谷区立池之上小学校	6年	沖 花菜	現地の人にインタビュー アフリカ水事情

準優秀賞

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
大阪府	大阪信愛学院小学校	3年	小林 葉子	=水をめぐるあそび=100のしんりょう所より1本の用水路を!
埼玉県	さいたま市立本太小学校	4年	猿渡 結花	わたしたちが一日で使っている水の量
千葉県	千葉市立誉田東小学校	4年	石井 幸乃	私たちがまもろう たいせつな水
東京都	江戸川区立南篠崎小学校	4年	稗田 瑞姫・海原 楓愛	くらしの中の水新聞
東京都	早稲田大学系属早稲田実業学校初等部	4年	富所 凜	富凜の水新聞
神奈川県	藤沢市立駒寄小学校	4年	西 杏月	水と森の大切新聞
神奈川県	茅ヶ崎市立柳島小学校	4年	桐生 葵	飲める水新聞
沖縄県	那覇市立天久小学校	4年	宮城 仁寧	天水ちゃんといっしょに学ぼう!水新聞
長野県	軽井沢町立軽井沢中部小学校	6年	星野 結菜・小林 大志 中村 音生・星野 柚	軽井沢から水の命を守ろう! 私たちの水愛護新聞
長野県	軽井沢町立軽井沢中部小学校	6年	有働 哉亨・小川 いとね 高橋 奈央・内山 陸	つたえよう水の大切さ新聞

佳作

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
山形県	鶴岡市立朝陽第三小学校	4年	菅原 一花・富樫 沙樹	世界の水
山形県	鶴岡市立朝陽第三小学校	4年	真島 礼吾	水は地球上に最しょからあったのか
山形県	鶴岡市立朝陽第三小学校	4年	土田 佳歩・高橋 結愛 鎌田 隼澄	みんなにとどけ水の大切さ
群馬県	桐生市立新里東小学校	4年	安達 芽衣	水と未来
千葉県	船橋市立二宮小学校	4年	高良 隼人	水のしくみ
東京都	港区立芝浦小学校	4年	福岡 実久	水を大切に
東京都	台東区立忍岡小学校	4年	加藤 杏・伊藤 葵	台東区の水新聞
東京都	星美学園小学校	4年	長谷川 智香	水の惑星を守ろう
東京都	江戸川区立南篠崎小学校	4年	松本 里心・中山 心寧 野田 ひなつ・上村 梨緒	水害新聞
東京都	国分寺市立第五小学校	4年	秋山 夢	水とくらし
神奈川県	横浜市立篠原小学校	4年	土居野 滯花	私たちの大切な水新聞
静岡県	沼津市立香貫小学校	4年	武田 真蔵	安全な水のひみつ
愛知県	刈谷市立衣浦小学校	4年	菊地 翔英	ウォーター新聞
滋賀県	滋賀大学教育学部附属小学校	4年	堀井 唯花	歴史上の人物と水
京都府	京都文教短期大学付属小学校	4年	灰谷 一織	井戸新聞
和歌山県	和歌山市立雑賀小学校	4年	谷 倅羽	自分たちの家にくるまでの水
和歌山県	和歌山市立高松小学校	4年	小池 理愛	水のゆくえ
広島県	福山市立曙小学校	4年	佐藤 風花	福山の水新聞
徳島県	阿南市立平島小学校	4年	坂野 芽依	徳島の大変な水新聞
千葉県	船橋市立習志野台第一小学校	6年	山邊 彩加	大切な水
神奈川県	横浜市立青木小学校	6年	石原 里紗	知ってビックリ!!!水新聞~夏休み特集号~

学校優秀賞

都道府県	学校名
埼玉県	さいたま市立本太小学校

学校賞

都道府県	学校名
埼玉県	川口市立十二月田小学校
千葉県	流山市立おおたかの森小学校

神奈川県	横浜市立中沢小学校
神奈川県	藤沢市立本町小学校
福岡県	福岡市立舞松原小学校

最優秀賞

「せかいで一番きたない川を炭の力できれいに!!」

大阪府羽曳野市立高鷲小学校 二年

宮崎 宗獅郎

声

まさか1位がとれると思っていなかったの
で、とてもうれしいです。ぼくがつたえたい
ことは、川や海にゴミをすててはいけないとい
うことです。SDGsにもある、ひんこん
のmondaimoいっしょにかいけつしていかな
ければなりません。大人とか子どもとかにか
んけいなく、きれいな地きゆうにしていけ
たいな。

選評

世界で一番きたない川とされているインド
ネシアのチャラム川について、現地の人にイ
ンタビューし、よごれた水の浄化装置を作っ
ている会社取材していることがとても素晴
らしいですね。炭の力を実験で確かめたこと
も説得力があります。非常にレベルの高い作
品です。

指導の先生から

最終賞受賞おめでとうございます。日ごろから地球の自然を守る取り組みについての関心が高く、今回、この作品で伝えたいことは、宗獅郎さんがたくさん学んできたもののひとつにすぎません。川の水質について・ゴミを出さない活動・ゴミにならないための工夫など、具体的でアイデアに富んでいます。家族や友だちへの優しさが作品作りの原動力になっていることも魅力的です。

2020年夏たかゆい小学校
2年1組且みゆきそらう

せかいで一番
またない川を

山灰すみ

の力できれいに!!

水をくろくろーJトッパ

炭をつかて水をきれいにすろう

インタビュー

インドネシアのシカ
ルタにすんでいるバリー
さんにお話を聞きました。

Q インタビューでた
きかたはどのくらい大き
か? A. 1m x 1m 高さ約1.5
です。2台つなげました。
(ゆん)

Q 川の水をきれいにする
には、どのくらい時間か
かる? A. 20年かかるとい
う人もいますが、私
たちは1週間かか
りました。

Q 川の水をきれいにする
には、どのくらい時間か
かる? A. 20年かかるとい
う人もいますが、私
たちは1週間かか
りました。

炭の力を自分でもたしかめてみよう!!

へんしゅう後記

① ねら
② ねら
③ ねら
④ ねら
⑤ ねら
⑥ ねら

さあ、水について
一緒に話しましょう。

第6回
セディア財団
全国小学生
「わたしたちのくらしと水」
かへ新聞コンテスト2020
最優秀作品賞
決定!

過去最高! 全国180校
7,525作品の中から

公益財団法人 セディア財団

〒104-0045 東京都中央区築地5丁目6番10号 浜離宮パークサイドプレイズ6階 tel. 03-3549-3090 fax. 03-5565-6374 URL: https://www.sedia-found.org/

「水ジャーナル」

長野県 軽井沢町立軽井沢中部小学校 六年

名久井 梨亜・牛谷 妙
福井 賢人・平間 旭



声

受賞者の

4Rを実践し、川に住む生物を守ります。そして、水問題をなくします。
(名久井 梨亜)

軽井沢の川の状態を教えてくれる指標生物は水質階級Ⅰでもきれいです。この美しい川を守ります。
(牛谷 妙)

海洋汚染の原因であるプラゴミを捨てません。
(福井 賢人)

日本は他国より水がきれいだと思います。この美しい水を守ります。
(平間 旭)

選評

地球規模で進行している水質汚染、水不足、海洋汚染を取り上げ、それぞれの現状を紹介するとともに、身近な川の3年間にわたる水質調査の結果や家庭での「節水&エコ生活」の取り組みをもとに、読者に「できること」を訴える構成になっています。4人のチームワーク力が伝わってきます。

「水と自ぜんと生きていく」

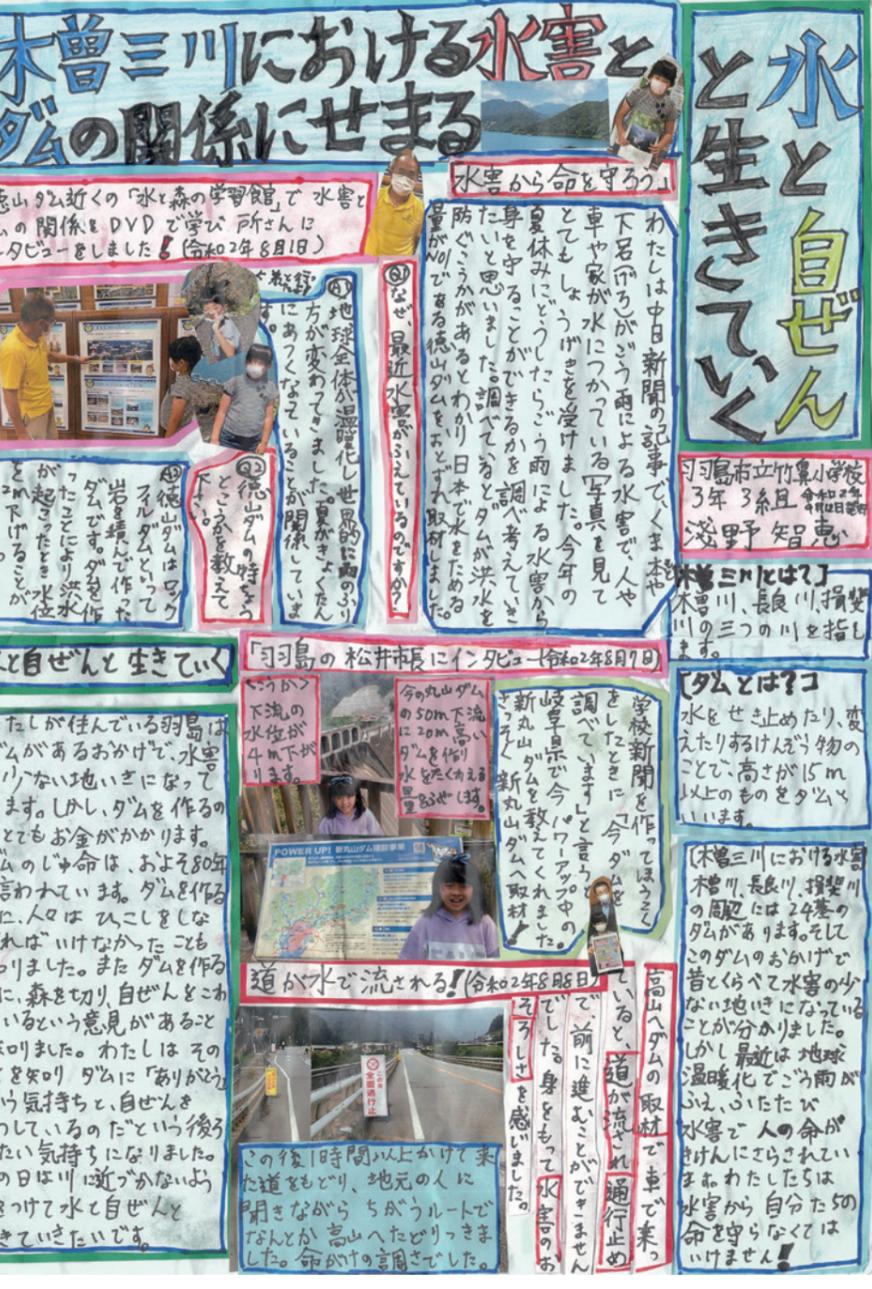
岐阜県 羽島市立竹鼻小学校 三年

浅野 智恵

声

受賞者の

私は小一よりかべ新聞を作り、さく年もこのコンクールにチャレンジしてきたので、先生からじゆ賞を聞いてとてもうれしかったです。ごう雨をもたらず地球温暖化は、私たちの毎日の行動からきていることをこの新聞作りを通して学びました。私はこれからも水と自ぜんと生きていくために、チャレンジしたいです。



選評

日ごろあまり考えることのない、水害の発生とダムの関係について「水と森の学習館」で調査し、記事にまとめているところが素晴らしいです。取材の日、水害で道路の通行止めにあうなど苦労したことも伝わってきます。

準優秀賞

「水をめぐるあらそい」
100のしんりょう所より1本の用水路を！」

大阪府 大阪信愛学院小学校 三年

小林 葉子



選評

アフガニスタンでの水不足や中村哲医師の働きについて調べ、きれいな水が命を救うことについてアピールした新聞になりました。

準優秀賞

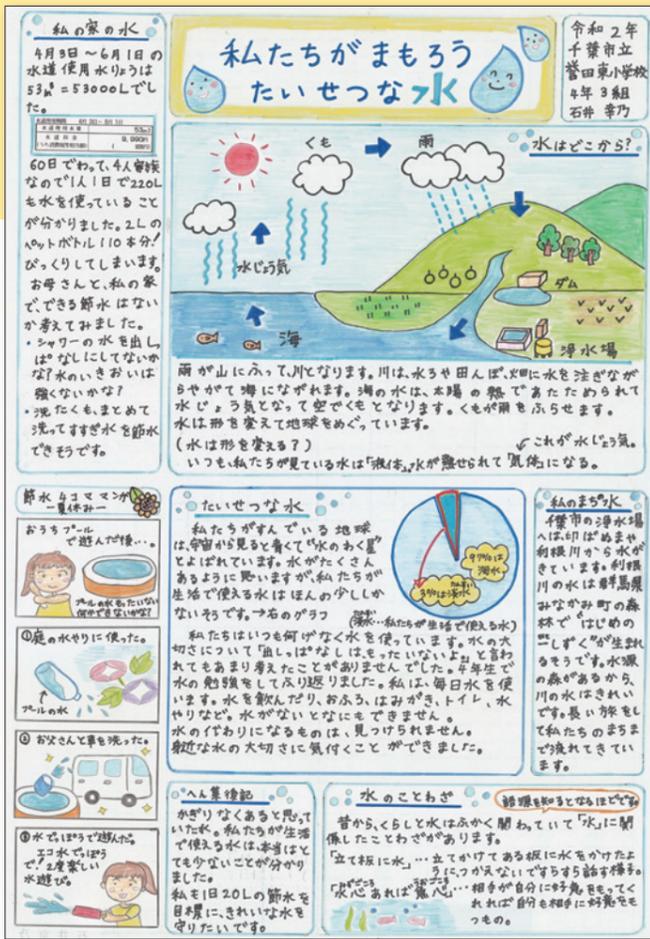
「私たちがまもろうたいせつな水」

千葉県 千葉市立誉田東小学校 四年

石井 幸乃

選評

飲み水のしくみや水は限りなくあるわけではないこと、節水の大切さを可愛いイラストで見やすく新聞にまとめています。



「わたしたちが一日で使っている水の量」

埼玉県さいたま市立本太小学校 四年

猿渡 結花

選評

わたしたちが一日に使っている水の量を自分の日常生活をもとに調べ、節水の大切さを新聞でアピールすることができました。



「くらしの中の水新聞」

東京都 江戸川区立南篠崎小学校 四年

稗田 瑞姫
海原 楓愛

選評

自分たちの疑問をもとに、水源林の役割、災害に備えて工夫されている水道管やダム働き、しくみなどを調べ、見やすく新聞にまとめています。



準優秀賞

「富凜の水新聞」

東京都早稲田大学系属早稲田実業学校初等部 四年

富所凜

選評

すぐれた日本の技術に着目し、玉川上水から近代水道の創設まで調べ、生活に必要な水について考え、まとめた新聞になりました。



準優秀賞

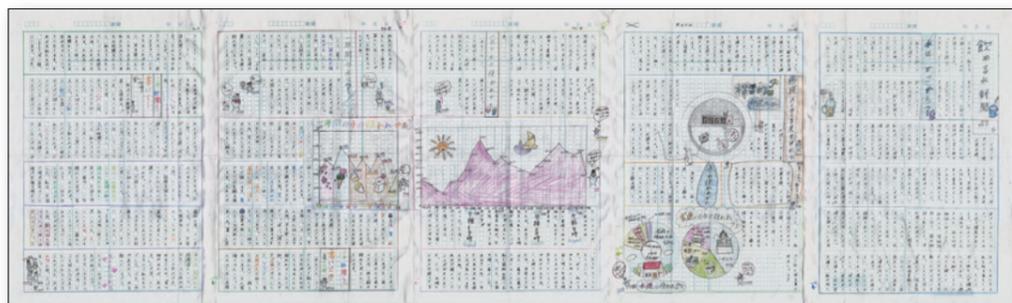
「飲める水新聞」

神奈川県茅ヶ崎市立柳島小学校 四年

桐生葵

選評

河川の取水口からじゃ口までの水の流れを細かく書いた大作です。さらに節水についても調べ、水の大切さを自分の言葉でまとめています。



「水と森の大切新聞」

神奈川県藤沢市立駒寄小学校 四年

西杏月

選評

各家庭に水が届くまでの様子や江戸時代、明治時代の水道の歴史にも着目して、節水の大切さに気付き、丁寧に新聞にまとめています。



「天水ちゃんといっしょに学ぼう!!水新聞」

沖縄県那覇市立天久小学校 四年

宮城仁寧

選評

屋根の上にタンクがある沖縄の特徴と沖縄の浄水場、昔の沖縄の水対策などについて水玉のイラストを使ってわかりやすくまとめています。



準優秀賞

「軽井沢から水の命を守ろう！
私たちの水愛護新聞」

長野県軽井沢町立軽井沢中部小学校 六年
星野結菜・小林大志
中村音生・星野柚



選評

自分たちの地域である軽井沢の水質や水の中の生き物、節水への取り組みなどを友達と協力して調べ、グラフを活用してわかりやすく新聞にまとめています。

「つたえよう水の大切さ新聞」

長野県軽井沢町立軽井沢中部小学校 六年
有働哉亨・小川いとね
高橋奈央・内山陸



選評

地元軽井沢の水は快適な水環境より生まれていることを、実施した水質検査の結果をふまえて記事にしました。協力して取り組んだ様子が分かります。

佳作

「世界の水」

山形県鶴岡市立朝陽第三小学校 四年
菅原 一花
富樫 沙樹

選評

イラストを効果的に使い、興味が引かれる紙面構成になっています。水の飲み比べを通して、水道水がどこでも飲める日本のよさに気づきました。

「水は地球上に最もよからあったのか」

山形県鶴岡市立朝陽第三小学校 四年
真島礼吾

選評

地球の誕生から水の発生へと歴史的な視点で記事を書いています。最後に未来の水に思いをさせて、過去から未来につながっています。



佳作

「みんなにとどけ水の大切さ」

山形県鶴岡市立朝陽第三小学校 四年

土田 佳歩・高橋 結愛
鎌田 隼澄

選評

3人が協力してイラストやグラフを丁寧に描き、「水を大切に使う」という思いを読者にしっかりと伝えることができています。



佳作

「水のしくみ」

千葉県船橋市立二宮小学校 四年

高良 隼人

選評

「地球上の水はほとんど飲めないことがわかった」ことから節水に至る過程がよくわかる新聞です。レイアウトも工夫されています。



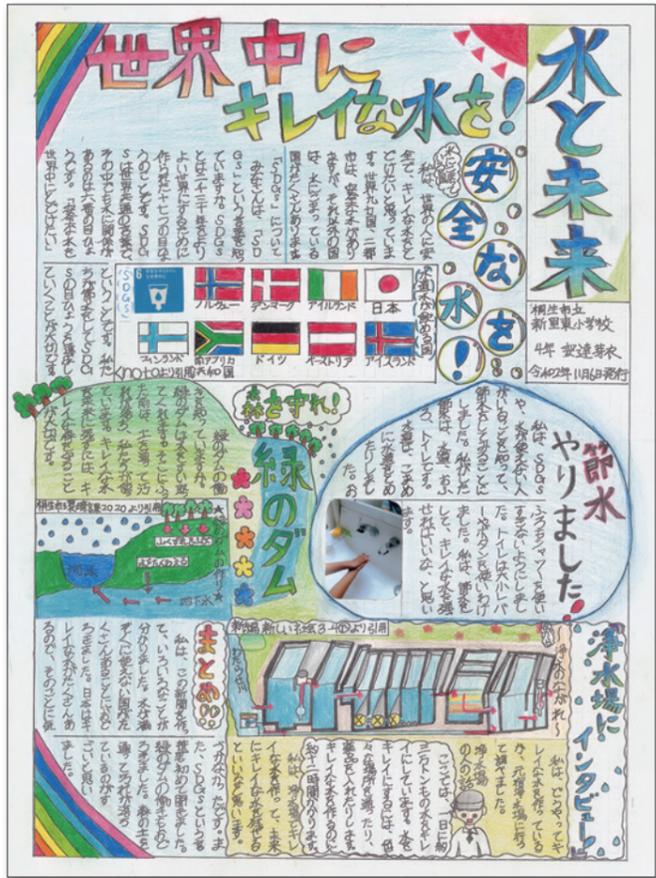
「水と未来」

群馬県桐生市立新里東小学校 四年

安達 芽衣

選評

色取り豊かな紙面が印象的です。「SDGs」の目標の一つである「安全な水を世界に届けたい」を伝えるという思いが、紙面から読み取れます。



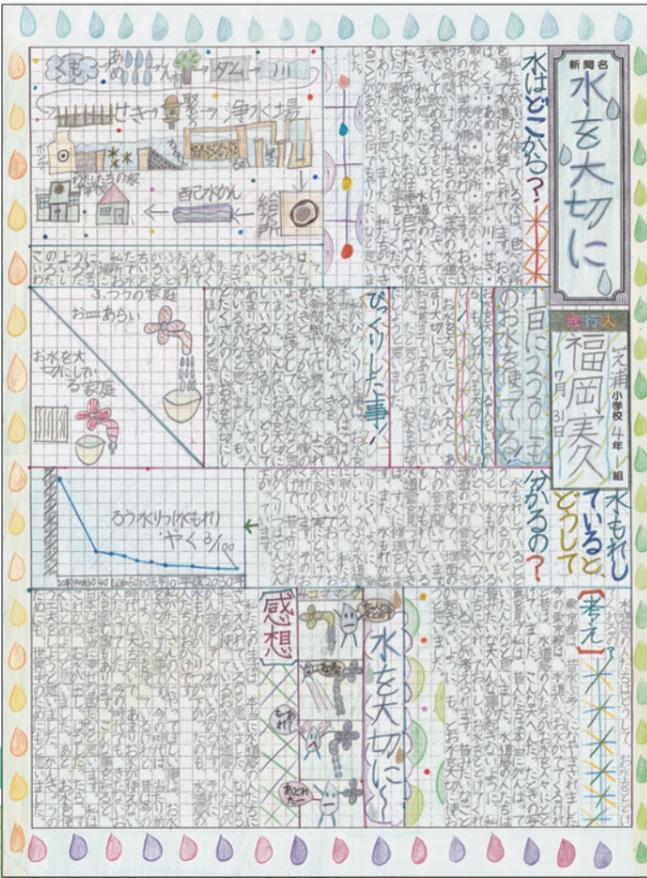
「水を大切に」

東京都港区立芝浦小学校 四年

福岡 実久

選評

新聞から、水道局で働く方の努力に感謝する気持ちが感じられます。漏水に注目している記事も他には見られない獨創性があります。



佳作

「台東区の水新聞」

東京都台東区立忍岡小学校 四年

加藤 杏
伊藤 葵

選評

身近な地域の井戸や湧き水について、現地を訪ねて調べています。写真やイラストを用いて分かりやすくまとめている。



佳作

「水害新聞」

東京都江戸川区立南篠崎小学校 四年

松本里心・中山心寧
野田ひなつ・上村梨緒

選評

東京都の取り組みとして、ハザードマップの備えや護岸工事、遊水地、水源林等の対策をまとめ、水害の恐ろしさを上手にまとめています。



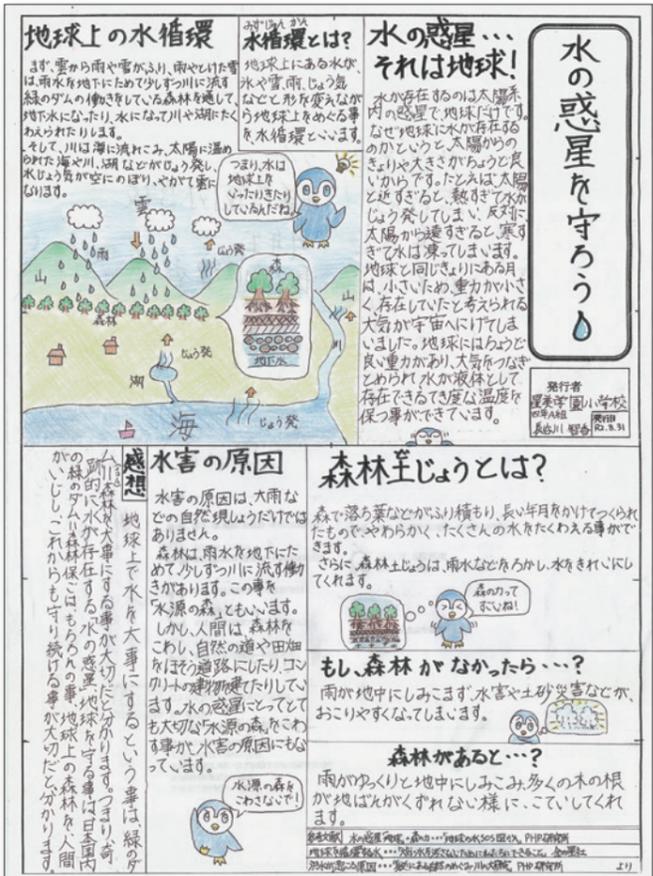
「水の惑星を守ろう」

東京都星美学園小学校 四年

長谷川 智香

選評

水の惑星である地球を通して、水の大切さを記事にしました。各記事の見出しと解説の文とが関連しているので、伝えたいことが明確になっています。



「水とくらし」

東京都国分寺市立第五小学校 四年

秋山 夢

選評

下水道検査や家庭での節水、浄水のオゾン処理等、自分たちの生活を支える水とくらしの関係について、分かりやすくまとめています。



佳作

「井戸新聞」

京都府 京都文教短期大学付属小学校 四年

灰谷 一織

選評

井戸水について学んだことを、水道水との違いをふまえて新聞にまとめました。記事の配置や分かりやすい見出しなど、紙面の工夫が素晴らしいです。



佳作

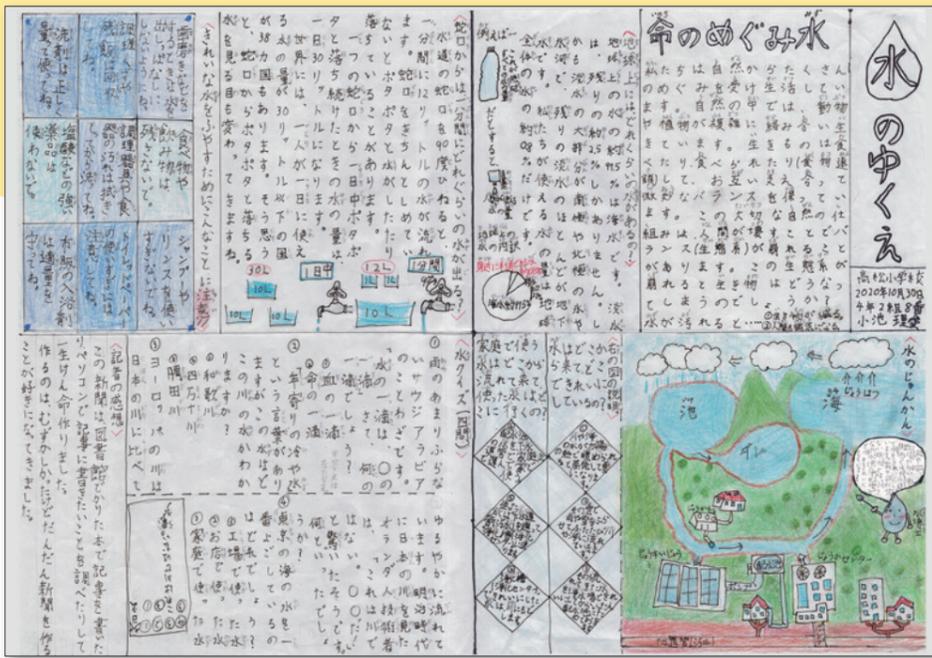
「水のゆくえ」

和歌山県 和歌山市立高松小学校 四年

小池 理愛

選評

私たちは地球の水の0.8%しか使えないという事実からきた「命のめぐみ水」というタイトルがいいです。興味を引く「水クイズ」も効果的です。



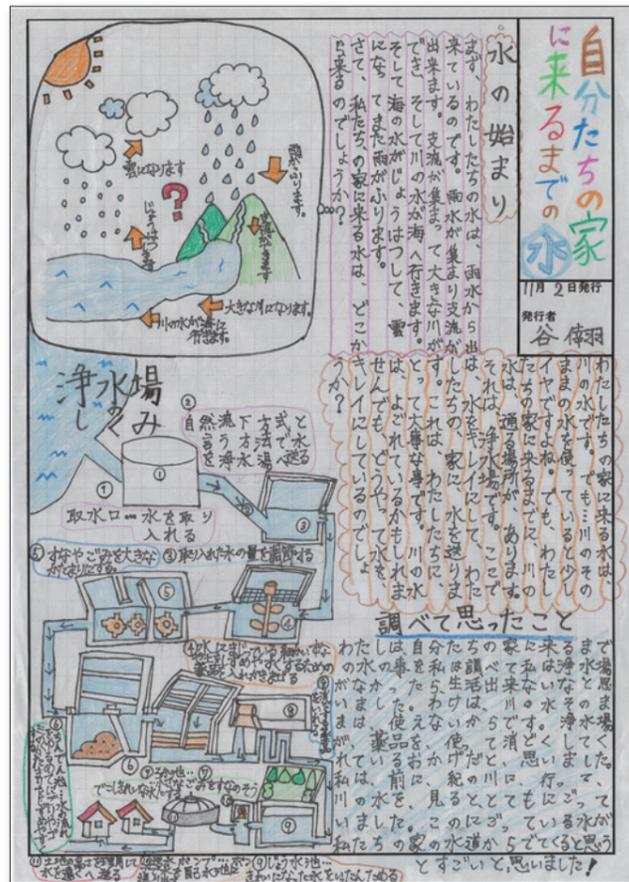
「自分たちの家にくるまでの水」

和歌山県 和歌山市立雑賀小学校 四年

谷 倅羽

選評

地球上の水の循環を、わかりやすく説明している新聞です。水の循環や浄水場イラストもとてもいいのでわかりやすいです。



「福山の水新聞」

広島県 福山市立曙小学校 四年

佐藤 風花

選評

福山市芦田川から取り入れた水が飲み水になるまでの流れを、実地調査を通して記事にまとめました。記事から芦田川への思いが伝わってきます。



佳作

「徳島の大事な水新聞」

徳島県阿南市立平島小学校 四年

坂野 芽依

選評

那賀川の伝説をトップ記事にするなど徳島の地元愛を感じる新聞です。浄化剤発明者のことをどこで知ったのかわかりたいです。



佳作

「知ってビックリ!!!水新聞」

「夏休み特集号」

神奈川県横浜市立青木小学校 六年

石原 里紗

選評

自宅の植物への水やり実験から水の大切さを訴えたほか、熊本豪雨や世界の水事情など水に関わることを幅広くまとめています。



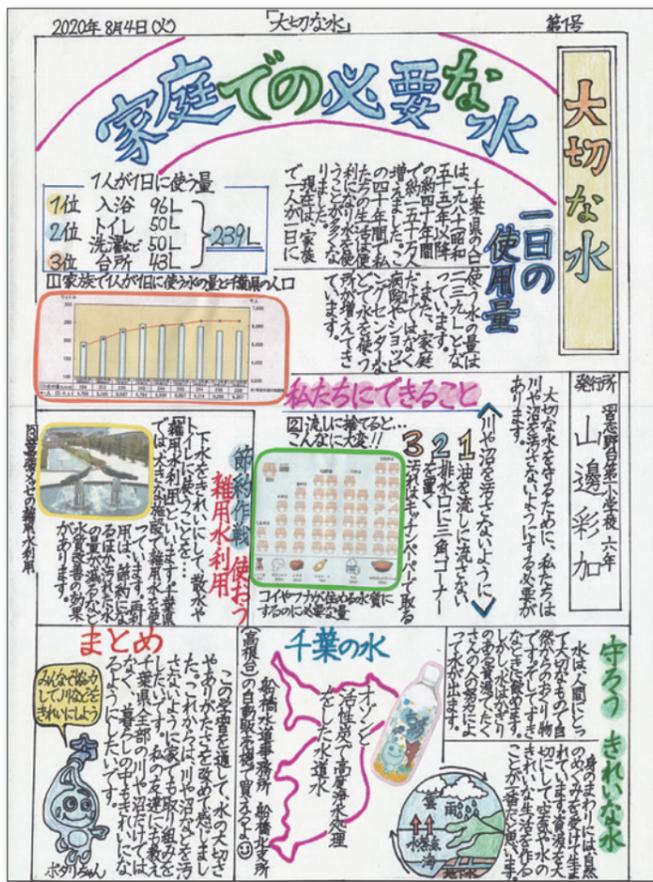
「大切な水」

千葉県船橋市立習志野台第一小学校 六年

山邊 彩加

選評

題名にもある水の大切さが各記事から伝わってきます。強調した見出しや丁寧で読みやすい文字など、新聞としての工夫もたくさん見られます。



応募校一覧

都道府県	学校名
和歌山県	和歌山市立高松小学校
島根県	大田市立北三瓶小学校
岡山県	朝日塾小学校 倉敷市立富田小学校
広島県	広島大学附属小学校 広島市立五日市観音西小学校 広島大学附属三原小学校 福山市立曙小学校 東広島市立三ツ城小学校
山口県	宇部市立原小学校
徳島県	徳島市渋野小学校 阿南市立平島小学校
愛媛県	松山市立湯山小学校
高知県	南国市立大篠小学校 香美市立大宮小学校
福岡県	北九州市立足立小学校 北九州市立黒崎中央小学校 福岡市立舞松原小学校 福岡市立月隈小学校 福岡雙葉小学校 筑紫野市立筑紫東小学校 筑紫野市立天拝小学校 筑紫野市立二日市東小学校 宗像市立河東西小学校 リンデンホールスクール小学部 糸島市立雷山小学校 那珂川市立安德小学校
佐賀県	佐賀市立金立小学校 唐津市立湊小学校
長崎県	長崎市立福田小学校 長崎市立南長崎小学校 長与町立洗切小学校
大分県	光の園子どもクラブ
鹿児島県	鹿児島市立喜入小学校 さつま町立求名小学校
沖縄県	那覇市立天久小学校

合計 180校

都道府県	学校名
長野県	軽井沢町立軽井沢中部小学校
岐阜県	羽島市立竹鼻小学校
静岡県	静岡市立清水駒越小学校 静岡市立清水船越小学校 浜松市立葵西小学校 浜松市立与進小学校 沼津市立香貫小学校 磐田市立磐田西小学校 御前崎市立第一小学校
愛知県	豊橋市立岩田小学校 岡崎市立岩津小学校 豊川市立千両小学校 刈谷市立衣浦小学校
三重県	亀山市立川崎小学校
滋賀県	滋賀大学教育学部附属小学校 草津市立老上西小学校
京都府	京都文教短期大学付属小学校 京都市立祥栄小学校 京都市立日野小学校 京都教育大学附属桃山小学校 京都市立安朱小学校 宇治市立西小倉小学校 南丹市立八木東小学校 木津川市立城山台小学校
大阪府	大阪市立野田小学校 大阪信愛学院小学校 大阪市立阪南小学校 大阪市立加島小学校 大阪市立十三小学校 城星学園小学校 堺市立八田荘西小学校 岸和田市立城東小学校 吹田市立吹田第六小学校 高槻市立奥坂小学校 八尾市立竹淵小学校 河内長野市立石仏小学校 河内長野市立小山田小学校 羽曳野市立高鷲小学校 門真市立上野口小学校 門真市立沖小学校 摂津市立摂津小学校 東大阪市立玉美小学校 東大阪市立布施小学校
兵庫県	神戸市立魚崎小学校 明石市立藤江小学校 加古川市立氷丘小学校 播磨町立蓮池小学校
和歌山県	和歌山市立雑賀小学校

都道府県	学校名
東京都	大田区立仲六郷小学校 大田区立矢口東小学校 世田谷区立池之上小学校 世田谷区立喜多見小学校 世田谷区立砧小学校 宝仙学園小学校 豊島区立池袋第三小学校 星美学園小学校 板橋区立上板橋第四小学校 足立区立古千谷小学校 足立区立島根小学校 葛飾区立東金町小学校 江戸川区立南篠崎小学校 立川市立西砂小学校 立川市立松中小学校 調布市立富士見台小学校 国分寺市立第五小学校 早稲田大学系属早稲田実業学校初等部 福生市立福生第四小学校 東大和市立第八小学校
神奈川県	横浜市立入船小学校 横浜市立馬場小学校 横浜市立青木小学校 横浜市立篠原小学校 横浜市立日吉南小学校 横浜市立師岡小学校 横浜市立品濃小学校 横浜市立野庭すずかけ小学校 横浜市立日野南小学校 横浜市立中沢小学校 横浜市立上山小学校 横浜市立上郷小学校 横浜市立緑園東小学校 相模原市立田名小学校 相模原市立谷口台小学校 相模原市立新磯小学校 湘南白百合学園小学校 日本大学藤沢小学校 藤沢市立駒寄小学校 藤沢市立本町小学校 茅ヶ崎市立柳島小学校 秦野市立堀川小学校
新潟県	新潟市立両川小学校
富山県	入善町立上青小学校
福井県	敦賀市立栗野小学校 坂井市立雄島小学校
山梨県	韮崎市立韮崎小学校
長野県	安曇野市立明南小学校

都道府県	学校名
北海道	岩見沢市立南小学校
青森県	青森市立堤小学校
岩手県	盛岡市立松園小学校
宮城県	仙台市立市名坂小学校
山形県	山形市立第一小学校 山形市立千歳小学校 鶴岡市立朝陽第三小学校 上山市立南小学校 天童市立寺津小学校 天童市立長岡小学校 天童市立成生小学校
茨城県	古河市立古河第七小学校 つくば市立竹園西小学校 筑西市立竹島小学校 神栖市立波崎西小学校
群馬県	桐生市立新里東小学校
埼玉県	さいたま市立馬宮東小学校 さいたま市立本太小学校 川口市立十二月田小学校 所沢市立並木小学校 狭山市立御狩場小学校 草加市立両新田小学校 八潮市立八幡小学校
千葉県	千葉市立蘇我小学校 千葉市立鶴沢小学校 千葉市立北貝塚小学校 千葉市立誉田東小学校 市川市立新井小学校 船橋市立習志野台第一小学校 船橋市立二宮小学校 松戸市立貝の花小学校 習志野市立実羽小学校 習志野市立屋敷小学校 柏市立大津ヶ丘第一小学校 柏市立高柳西小学校 市原市立市西小学校 流山市立おおたかの森小学校 八千代市立村上北小学校 四街道市立中央小学校 栄町立安食小学校
東京都	千代田区立昌平小学校 港区立芝浦小学校 新宿区立落合第五小学校 新宿区立四谷小学校 台東区立忍岡小学校 墨田区立中川小学校 江東区立越中島小学校 品川区立大井第一小学校

水から学んだこと。自然から学んだこと。未来にとって大切なこと。

さあ、一緒に
話しましょう。

水の未来を。

自然からの学びを、
よりよい未来づくりへ。
セディア財団はさまざまな活動を
展開しています。

人は自然とともに暮らし、自然から多くのことを
学んで大人になってきました。しかし利便性や
効率だけを優先して突き進むわたしたちの社
会は、便利になったけれど、その分、自然と接
する場所がどんどん消えている状況にあります。
これはしあわせな状況なのでしょうか?いつの
時代も、自然は偉大な教師。自然との共存なく
して、しあわせな暮らしは成り立ちません。大切
なのは、気づくことです。セディア財団は気づき
の場になることから始めます。すべての生き物
の命の源であり、すべてのはじまりである「水」
を中心に、自然の大切さ、自然からの学びの
尊さを発信し、学びの場となる活動を行って
います。「かべ新聞コンテスト」の開催もそのひと
つ。かべ新聞の制作を通して、子どもたちに
“水の大切さ”に気づいてほしいという願いを
込めてスタートいたしました。自然へ向きあう子
どもたちの真摯な姿勢こそ、たしかな未来づく
りへの財産。自然からの学びを、よりよい未来づ
くりへ活かすために、セディア財団はさまざま
活動を展開しています。これからのセディア財
団に、どうぞご期待ください。



公益財団法人 セディア財団

〒104-0045 東京都中央区築地5丁目6番10号 浜離宮パークサイドプレイス6階
TEL: 03-3549-3090 FAX: 03-5565-6374
<https://www.sedia-found.org>



いつもありがとうございます

〈お問い合わせ先〉

セディア財団 全国小学生「わたしたちのくらしと水」かべ新聞コンテスト事務局（プラスエム内）

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3-17-6 群成舎八丁堀ビル 6階
TEL: 03-6222-5251 FAX: 03-6222-4823 E-mail: mizu-shinbun@plus-m.co.jp